

感染流行
警報

感染対策室ニュース



2023年6月27日発行

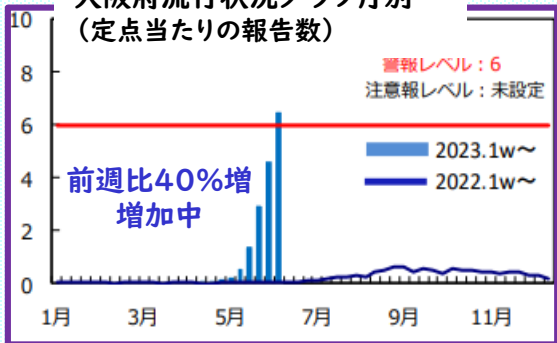
With コロナ～感染対策を生活習慣に～

大阪南医療センター

大阪府下警報発令

ヘルパンギーナ

大阪府流行状況グラフ月別
(定点当たりの報告数)



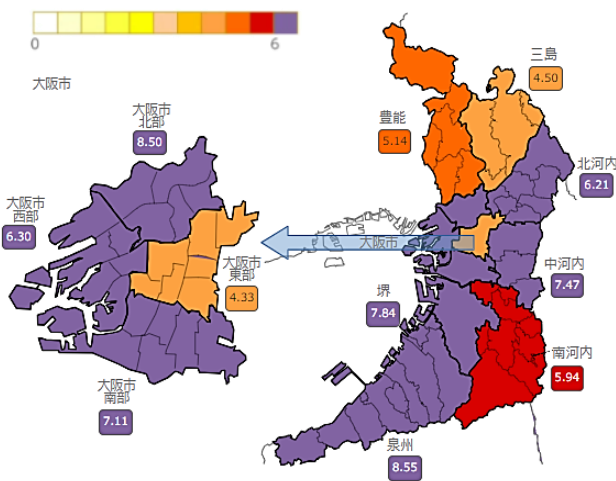
警報レベル: 6
注意報レベル: 未設定

2014年以來の警報発令

大阪府全域に拡大中

大阪府ブロック別流行状況マップ

6以上警報域(紫) 2以下終息基準



ヘルパンギーナ | 大阪府感染症情報センター (pref.osaka.jp)

大阪健康安全基盤研究所HPより

特徴的な症状:

咽頭口蓋垂付近の水疱や潰瘍



高熱が特徴

手足口病と類似
判別は、高熱の有無



注意すべきは

新型コロナウイルスだけではない

子供に多いが大人も感染し発症する

診断は問診と症状観察による
だから、よく確認し観察しよう

5類感染症で定点報告疾患

原因菌	エンテロウイルス・コクサッキーウイルスなど		
特徴	夏～秋に流行 幼児・学童の流行が多いが成人も感染する		
症状	発熱 (38～40度)、咽頭痛、口蓋垂付近に疼痛を伴う 紅暈で囲まれた小水疱・発赤が出現 破れて潰瘍形成をすることがある		
潜伏期間	2～4日	感染予防方法	手洗いの励行
感染経路	飛沫感染 接触 (経口) 感染 (便中排出ウイルス)		

感染予防対策

手洗い励行

予防のワクチンや特效薬はありません。
感染しない『予防』が第一！手指消毒ばかりではなく
トイレの後、食事の前などに「しっかり手を洗う」
という習慣や行動を忘れないようにしましょう